

あきやま 第100号

- [1P] 合唱フェスティバル
- [2P] 真中教育の日
3年生 上級学校訪問
- [3P] 新人戦記録
2年生 修学旅行
1年生 神室宿泊学習
- [4P] 町民芸術祭・最上地区英語弁論大会
編集後記

目次

3年A組「September」

2年A組「Sparkle(スパークル)」

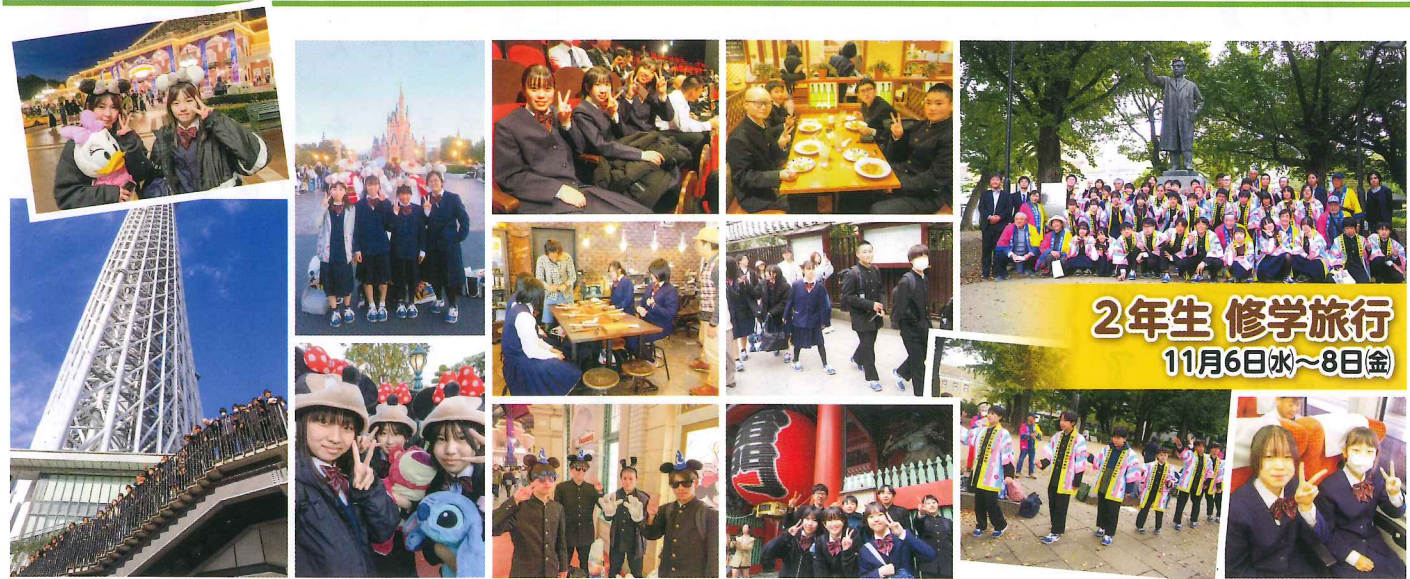
ここから始まる合唱伝説!!
“Its show time!”

合唱フェスティバル

真室川町立真室川中学校

1年A組「カイト」

1年B組「Hail Holy Queen」



11月3日は真中教育の日

毎年十一月三日は、「真中教育の日」とし、全学年それぞれにテーマを設けて、保護者と子ども達と一緒に活動を行っています。

1年

職業講話



一年 早坂ひなた

いろんな職業の方の話を聞いて、それぞれの職業に合った工夫や取り組みがあり、仕事について理解が深まりました。

一年 渡部 優吾

なりたい職業分野の方の講話が参考になりました。お年寄りには耳の近くで話したり低い声で話したりするとよいことを知り、離れて暮らす祖母と会ったときに、それを生かして話したいです。

一年 姉崎 陽太

保護者の方々の話を聞いて、自分が思っていたよりも多くの職業があり、「仕事」や「働くこと」に興味を持つことができました。

2年

高校生に学ぶ会



二年 川又 紗空

高校に入ってからのことだけでなく、高校を卒業した後のことも考えて選んでいくことも大切だと思います。

二年 田中 蒼

今から学習や人間関係、コミュニケーションなどの力をつけておくことが大切だと感じました。

二年 岸田 美和

中学校のうちに職業の見通しをつけて、いろんなことを考えようと思いました。

3年

入試説明会
進路激励会



三年 佐藤 珀

自分から積極的に行動する力が付き、仲間と協力する大切さを学びました。

三年 佐藤 織羽

一つの事だけでなく、色々なところに目を向けてたくさんの方の視点から考えることを学びました。

三年 松井 玲騎

どんな伝え方、情報を提示したら、より説得力が増すのか考える力が付きました。

最上地区英語 弁論大会



二年生作品



一年生作品



祝 真室川駅開業120周年感謝祭

大収穫祭



柴田先生 舞台発表

日時
令和6年
10月5日(土) 展示
10月6日(日) 展示・舞台

地域との交流

町民芸術祭

真室川駅開業120周年感謝祭&第24回真室川町大収穫祭(吹奏楽部)
2024年11月3日(日・祝)

卒業生保護者より

新たな始まりへ向かって

工藤 香里(優空)

中学三年間で、沢山のことに悩み、仲間と共に過ごした日々を通して、心身共に成長したと感じます。そんな子供の姿に一喜一憂し過ごした日々でした。次の新しい場所へ、きつと夢中になれるものを見つけることができるはず。三年間の思いを胸に、優しさ・誠実さ・感謝を忘れず歩んでほしいと願っています。応援しています。

最後の二ページ

小野 良(徠々香)

思い返せば中学校生活も長女から数えて七年。沢山の先生からお世話になり、沢山の子供達や保護者と絆が出来ました。そして多くの友達と楽しみや感動を共有したり、沢山の思い出を作ったりすることができました。子供達の成長を日々実感できたのもこの七年。それも今年が最後。思い出のページにピリオドを打ちます。本当にありがとうございました。



あっという間の三年間

日食 香織(璃愛)

中学校生活は、本当にあっという間で早く感じました。

娘は、絵を描くのが好きなので三年生の運動会ではプログラムの表紙を描いていて、うれしかったです。私も娘と一緒に、PTAを卒業するので、次は高校生活を応援したいと思います。

息子へ

三浦 英之(宙)

卒業おめでとう。この三年間の間で家族の誰よりも大きくなった姿を見ると、年の離れた兄達の後ろを追いかけていた小さい頃が懐かしく感じられます。これまでお世話になった方々に感謝して、今後の出会いも大切にしながら心も成長してくれることを期待しています。青春真っただ中、何事にも全力で頑張れ応援しています。

希望に満ちた

安藤 志穂子(真斗)

ご卒業おめでとうございます。この三年間で息子は身体だけでなく、心も大きく、強く、優しく成長し、今では頼もしい存在になりました。子供達から沢山の喜びと感動をもら

い、PTAの皆様と共有できた三年間は良い思い出一杯です。希望に満ちた高校生活で子供達が活躍できることを願っております。

『宝物』

三上 愛子(悠)

小学校からの同級生は三人。新たな友達ができるか不安いっぱい入学。でも、すぐに声をかけてくれた友がいて、友達と一緒に成長していく姿を、微笑ましく、楽しんでいます。あっという間に時は過ぎますが、一緒に過ごした仲間は、一生の宝物です。



編集後記

真中PTAだより「あきやま」が記念すべき第100号を迎えました。今まで広報誌づくりにご協力いただいた皆様には心より感謝申し上げます。

今回も、子どもたちが元気に活躍している姿を皆様へ無事にお届けすることができました。これからも、広報部一同、力を合わせて頑張っていけます。

一年間ありがとうございました。

広報部部長 佐藤 直樹